

宮崎海岸侵食対策検討委員会 第11回技術分科会

I. 本日の技術分科会について

<内容>

(1) 第13回委員会における付託の追加について	1
1) 追加付託項目	2
2) 技術分科会への付託項目の確認	3
(2) 第11回技術分科会の検討目的	4
1) これまでの経緯	5
2) 検討目的・項目	6

国土交通省・宮崎県
平成26年11月27日

(1) 第13回委員会における付託の追加について

1) 追加付託項目

第13回委員会(H26.11.6開催)において、以下の事項が技術分科会に追加付託された。

追加付託された事項：埋設護岸の詳細構造等のステップアップの検討
埋設護岸の詳細構造等の決定

検討項目	検討内容・方針
埋設護岸の詳細構造のステップアップの検討	埋設護岸設置後の現地応答及び新たな技術の適用性を見極めて、埋設護岸の構造、配置(法線等)のステップアップに資する検討を行う。
埋設護岸の詳細構造の決定	上記検討結果を踏まえた埋設護岸の構造・配置を決定する

2) 技術分科会への付託項目の確認

付託された事項：突堤の規模、構造、施工順序等
 埋設護岸の具体的な構造、安全性等
 埋設護岸の詳細構造等のステップアップの検討
 埋設護岸の詳細構造等の決定

検討項目	検討内容・方針
突堤の規模	堤長、天端の高さ、天端の幅について、技術的な基準および宮崎海岸の基本方針等に基づき検討を行う。
突堤の構造	透過性、型式、法面勾配、被覆材について、技術的な基準および宮崎海岸の基本方針等に基づき検討を行う。
埋設護岸の具体的な構造、安全性等	天端の高さ、設置位置、構造型式について、技術的な基準および宮崎海岸の基本方針等に基づき検討を行う。 構造型式の選定、隠し護岸に使用する材料の選定にあたり、護岸上の陥没事故や露出した場合の安全性、耐久性等について、既往事例、現地試験等より検討を行う。
埋設護岸の詳細構造のステップアップの検討	埋設護岸設置後の現地応答及び新たな技術の適用性を見極めて、埋設護岸の構造、配置(法線等)のステップアップに資する検討を行う。
埋設護岸の詳細構造の決定	上記検討結果を踏まえた埋設護岸の構造・配置を決定する
突堤の施工順序	突堤を設置することによる影響が出にくく、かつ砂浜がバランスよく回復する突堤の施工順序について検討を行う。
侵食対策全体の施工順序	検討した突堤の施工順序を踏まえ、養浜、隠し護岸との組み合わせによる侵食対策全体の施工順序について検討を行う。

(2) 第11回技術分科会の検討目的

1) これまでの経緯

H26.3末

大炊田海岸埋設護岸工事完了

H26.7.10

台風8号

H26.8.2

台風12号

台風11号

H26.8.9

緊急調査

・波浪は背後養浜まで作用するものの、全区間において浜崖後退は生じていない

・南端の1個のサンドバックが変状
・南側300m区間ではAsマットのめくれも発生



KDDI管路付近:H26.8.12



南端:H26.8.10

浜崖後退なし、健全なサンドバック235袋/237袋

※健全なサンドバック:大きな破損・移動が生じていないサンドバック

H26.8.15

第9回技術分科会

詳細調査

・埋設護岸により浜崖後退は阻止できたが、一部、サンドバック・アスファルトマットに変状が見られた。
・埋設護岸は新工法であるため、現地知見は少ない。
・このことから、より良い埋設護岸へのステップアップのためのデータ収集・解析及び変状拡大防止・修復のために、技術分科会を招集し検討

H26.9.26

第10回技術分科会

H26.10.6

台風18号

台風19号

H26.10.13

詳細調査

・波浪は背後養浜まで作用するものの、全区間において浜崖後退は生じていない

・数箇所のサンドバックが変状・損傷
・北端等でAsマットのめくれ・沈下も発生



南端から300m程度付近:H26.10.14



南端:H26.10.14

浜崖後退なし、健全なサンドバック205袋/237袋

※健全なサンドバック:大きな破損・移動が生じていないサンドバック

H26.11.6

第13回委員会

詳細調査

H26.11.27

第11回技術分科会

引き続き、技術分科会で検討

◆検討目的

- 第10回技術分科会以降に生じた埋設護岸の変状に関する調査結果をもとに変状原因を推定するとともに、埋設護岸の構造、配置(法線等)のステップアップに資する検討を行う。
- 検討結果を踏まえた埋設護岸の構造・配置を決定する
- 検討対象は下記の埋設護岸とする
 - ①大炊田海岸(既存施設のステップアップ)
 - ②動物園東地区(新規施設)

◆検討項目

- (1) 第10回技術分科会以降の埋設護岸の変状と原因の推定
- (2) 埋設護岸のステップアップの検討
 - 1) 構造のステップアップ
 - 2) 配置のステップアップ
 - 3) 維持管理のステップアップ